



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)牧野 二郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)永野 敏之 (TEL)046(284)1439
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	79,992	34.5	4,027	—	3,152	—	2,189	—
23年3月期第3四半期	59,453	79.3	△1,462	—	△2,391	—	△2,561	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △532百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △3,609百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	19.68	—
23年3月期第3四半期	△22.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	169,988	78,278	45.7
23年3月期	168,280	79,704	47.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 77,656百万円 23年3月期 79,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	15.6	6,200	118.2	5,200	228.8	3,800	75.3	34.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	119,944,543株	23年3月期	119,944,543株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	8,688,166株	23年3月期	8,683,036株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	111,258,887株	23年3月期3Q	112,485,735株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

欧州債務危機、それに起因する為替変動(ドル安/ユーロ安/円高)、中国の金利引き締め政策などの不安材料が山積する世界経済の中にあつて、生産財の設備投資は先進国および発展途上国を問わず幅広い地域で確実に進んでいます。当社の連結第3四半期受注累計(4-12月期)は、前年同期比34.8%増の940億63百万円、「個別」は50.5%増の578億25百万円となりました。

報告セグメント別の状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成されております。詳細については9ページを参照ください)

セグメントⅠ(「個別」および国内関連子会社)

円高による産業の空洞化が進行する中にあつても、新製品や新技術に対応した設備投資の動きがでてきました。第3四半期累計期間における「個別」の国内受注は前年同期比59.2%増となっています。

産業機械、建設機械に向けた横形マシニングセンタが受注を牽引しました。また中堅の自動車部品メーカーも回復しています。

金型産業においては付加価値の高い金型製作に向けた技術革新もあり、金型の高精度化の要求が増加しております。しかし第2四半期から産業機械、建設機械からの受注が減少傾向で推移しています。円高の克服に時間がかかることもあり、国内需要の本格化には若干の時間が必要と考えます。

セグメントⅡ(マキノアジア)

アジア子会社の第3四半期累計期間の受注は前年同期比12.9%増となりました。

中国では、インフレ抑制策である金利引き締めにより、企業規模の小さな現地メーカーからの受注が減速しました。しかし外資系メーカーは引き続き活発な設備投資を行っております。当社はこの需要に合わせて営業活動を強化し、当四半期における下げ幅を最小限に抑えました。

インドでは、自動車・建機・農機などの部品加工向け横形マシニングセンタが主力です。ユーロ安/円高の関係から欧州工作機械メーカーとの厳しい競合が続いており、受注は第2四半期から減少傾向で推移しています。

セグメントⅢ(マキノインク)

第3四半期累計期間の受注は前年同期比30.0%増となり、過去最高の受注額となりました。自動車産業からは小型車の低燃費エンジンに対する設備投資で横形マシニングセンタa51nx・a61nxを数多く受注しました。航空機産業からは機体構造部品(アルミ材)加工向けの5軸マシニングセンタMAG/A、難削材(チタン材)加工分野では、MAG/Tの受注が顕著になっています。

セグメントⅣ(マキノヨーロッパ)

欧州の輸出企業を中心に受注は拡大しています。競合相手である欧州工作機械メーカーの納期の長期化もあり、第3四半期累計期間の受注は前年同期比55.0%増と回復しました。営業活動はユーロ安/円高により引き続き厳しいものとなりますが、航空機部品や微細加工向けなどの特長ある製品で対抗する所存です。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間における売上高は799億92百万円（前年同期比34.5%増）、営業利益40億27百万円（前年同期は14億62百万円の営業損失）、経常利益31億52百万円（前年同期は23億91百万円の経常損失）、純利益21億89百万円（前年同期は25億61百万円の純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ17億8百万円増加し、1,699億88百万円となりました。主な増減としては棚卸資産83億11百万円の増加、現金及び預金93億6百万円の減少などが挙げられます。

負債につきましては、社債100億円の増加、支払手形及び買掛金41億56百万円の減少、長期借入金23億80百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ31億34百万円増加し、917億10百万円となりました。

また、純資産につきましては、為替換算調整勘定24億33百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ14億26百万円減少し782億78百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月31日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準など一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,714	27,408
受取手形及び売掛金	31,626	31,535
有価証券	2,021	6,019
商品及び製品	8,640	14,841
仕掛品	10,922	13,620
原材料及び貯蔵品	17,671	17,084
繰延税金資産	1,906	1,891
その他	3,865	3,115
貸倒引当金	△893	△694
流動資産合計	112,476	114,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,503	19,533
機械装置及び運搬具(純額)	2,890	2,914
工具、器具及び備品(純額)	2,037	1,853
土地	9,769	10,053
リース資産(純額)	1,865	1,936
建設仮勘定	213	1,932
有形固定資産合計	37,280	38,223
無形固定資産		
その他	957	967
無形固定資産合計	957	967
投資その他の資産		
投資有価証券	11,790	10,675
長期貸付金	662	657
繰延税金資産	937	752
その他	4,778	4,449
貸倒引当金	△603	△558
投資その他の資産合計	17,565	15,975
固定資産合計	55,804	55,167
資産合計	168,280	169,988

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,673	20,517
短期借入金	2,322	3,785
1年内返済予定の長期借入金	3,011	3,059
リース債務	678	475
未払法人税等	1,116	642
その他	11,722	11,894
流動負債合計	43,523	40,375
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	16,268	13,887
リース債務	2,103	2,096
繰延税金負債	3,944	3,215
退職給付引当金	462	382
役員退職慰労引当金	295	23
負ののれん	87	69
その他	1,890	1,659
固定負債合計	45,052	51,335
負債合計	88,576	91,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	34,099	35,398
自己株式	△4,772	△4,776
株主資本合計	81,185	82,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,299	3,899
繰延ヘッジ損益	△58	28
為替換算調整勘定	△6,318	△8,752
その他の包括利益累計額合計	△2,077	△4,824
少数株主持分	597	621
純資産合計	79,704	78,278
負債純資産合計	168,280	169,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	59,453	79,992
売上原価	45,506	58,691
売上総利益	13,947	21,300
販売費及び一般管理費	15,409	17,272
営業利益又は営業損失(△)	△1,462	4,027
営業外収益		
受取利息及び配当金	235	264
その他	413	232
営業外収益合計	648	497
営業外費用		
支払利息	740	647
為替差損	769	455
その他	68	269
営業外費用合計	1,577	1,372
経常利益又は経常損失(△)	△2,391	3,152
特別利益		
固定資産売却益	55	34
特別利益合計	55	34
特別損失		
固定資産除却損	14	—
特別損失合計	14	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,349	3,187
法人税等	204	970
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,553	2,216
少数株主利益	7	27
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,561	2,189

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,553	2,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	863	△400
繰延ヘッジ損益	—	87
為替換算調整勘定	△1,919	△2,435
その他の包括利益合計	△1,055	△2,749
四半期包括利益	△3,609	△532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,614	△557
少数株主に係る四半期包括利益	4	25

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所および国内連結子会社が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC.(アメリカ合衆国オハイオ州メイスン)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ連邦共和国ハンブルグ市)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	23,897	19,511	11,640	4,404	59,453
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	20,575	2,281	143	—	23,000
計	44,472	21,793	11,783	4,404	82,454
セグメント利益又は損失(△)	△1,948	964	0	△480	△1,463

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	△1,463
未実現利益の消去他	0
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,462

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	36,132	18,889	18,149	6,820	79,992
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,275	5,090	125	107	29,599
計	60,408	23,980	18,274	6,927	109,591
セグメント利益	889	1,699	988	81	3,658

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (百万円)
報告セグメント計	3,658
未実現利益の消去他	368
四半期連結損益計算書の営業利益	4,027

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	41,172	43.8	+50.5
II	23,506	25.0	+12.9
III	21,372	22.7	+30.0
IV	8,012	8.5	+55.0
合計	94,063	100.0	+34.8

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間末 平成23年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	14,128	33.3	-10.6
II	13,052	30.8	+41.7
III	11,254	26.5	+72.2
IV	3,963	9.3	+79.2
合計	42,399	100.0	+25.6

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	36,132	45.2	+51.2
II	18,889	23.6	-3.2
III	18,149	22.7	+55.9
IV	6,820	8.5	+54.9
合計	79,992	100.0	+34.5

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。